

## 単元（題材）及び授業構想のポイント

### 学びの質を高めるための「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善

これまで各校で取り組んできた学びの過程や質を重視した授業改善の取組は、新学習指導要領が目指す「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善の取組と軌を一にするものです。これまでの取組を生かしながら「主体的・対話的で深い学び」の視点で授業を捉え直し、学びの質を高めるための授業改善を進めていくことが大切です。

#### 単元（題材）構想のポイント

- 学習指導要領の各教科等の目標及び内容に基づき、本単元（題材）で育成を目指す資質・能力を明確にして目標を設定しているか。
- 目標に照らして児童生徒の実態を把握しているか。
- 単元や題材など内容や時間のまとまりを見通しながら「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善を行っているか。
- ガイダンスの時間を設定するなどして、単元（題材）の学習に見通しをもたせているか。
- 目標を達成するための教材・教具の取扱いや、言語活動・体験活動の設定は適切か。
- 評価規準の設定や、評価方法等は適切か。
- 単元（題材）のねらいを実現した児童生徒の状況を具体的に想定し、振り返りの視点を明確にしているか。

#### 授業構想のポイント（三つの視点で捉え直した例）



##### 主体的な学び

- 児童生徒の興味・関心や疑問を引き出して、学習課題・めあてを設定しているか。
- ゴールの姿を示したり、児童生徒に課題解決の方法や結果の見通しをもたせたりしているか。
- 課題解決の過程や結果、自己の変容等を振り返る場面を適切に設定しているか。

##### 深い学び

- どの場面で、どんな「見方・考え方」を働かせることにより、どのような「深い学び」の実現を目指すのかを明確にしているか。
- 児童生徒の実態や、実際の自力解決の状況に合わせた深い学びが行われるように、手立てが工夫されているか。

##### 対話的な学び

- 一人一人に自分の考えをもたせてから学び合わせているか。
- ペアやグループ等で学び合う際の視点を明確にし、児童生徒に学び合う必要感をもたせているか。
- 思考を促す発問を精選し、他者との対話により自分の考えを広げ深めさせることができているか。

##### 〔留意事項〕

- ・ 三つの視点は、相互に関わり合うものです。それぞれの視点から授業を捉え直し、一体として改善・充実が図られるようにすることが大切です。
- ・ ねらいと課題（めあて）、活動、まとめ、評価や振り返りの整合を図ることが大切です。
- ・ 児童生徒の状況を踏まえながら、多様な学習活動を組み合わせて授業を組み立てることが重要です。



「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善

児童生徒に求められる  
資質・能力の育成

知識及び  
技能

思考力、判断力、  
表現力等

学びに向かう力、  
人間性等